

# あさな!

令和2年12月25日(金) No.32

文責：矢田部 瑞穂

# よいお年を!



## 吹雪にも負けず! 6年生ありがとう



コロナで始まりコロナで終わった2020年。「今年の漢字」(日本漢字能力検定協会のキャンペーン)は「密」になりましたが、皆様にとっての今年はどうのよう一年だったでしょうか。

浅内小に赴任した4月1日の職員会議で、「私は子どもの頃からずっと学校が好きで、教員になってからもそれは変わらず、ずっと『学校が好き』です。子どもたちみんなが、『学校が好きだ』と思える学校にしたい。」と、話しました。

今、この一年を振り返り、私の今年の一文字は「楽」です。(簡単な漢字ですが(^\_^))

浅内小学校で最高の子どもたちに出会い、協力を惜しまない保護者の皆様や地域の方々に支えられ、子どもたちのために精

進する教職員と共に歩んでこられたこの一年は、漢字一文字からは溢れてしまっていますが、ピカピカの「楽しい」です。悩んだり落ち込んだり反省したりすることもあるけれども、それでも、学校は、本当に楽しいところです。そのような一年にしてくださいました皆様に心より感謝いたします。冬休みが終われば、まとめの3か月となります。ゆっくりたっぷり充電して、また、令和3年1月14日(木)にみんな元気に会えることを楽しみにしています。

大変お世話になりました。来る年も、どうぞよろしく願いいたします。

※上の写真は、6年生が早朝から玄関前の雪かきをしてくれている写真です。おかげで、「学校の顔」である玄関から爽快な一日を迎えられます。本当に毎日ありがとう。

## ★浅内小学校の魅力★

### その3：学年を超えて切磋琢磨

「特認校」に向け、前回の学校報から「浅内小の魅力」の「見える化」に努めております。今回は、「その3・4」です。

### 2・3年生の真剣勝負!



2年生と3年生が「百ます計算」で真剣勝負中の様子が、左の写真です。3年生は先輩のプライドがあり、2年生は先輩に挑む喜びがあります。1回目は、2年生がベスト5に複数人、食い込みましたが、2回目は3年生が意地を見せました。先日は、朝勉強の時間に4年生が3年生にローマ字を教えてくださいました。「少人数だから競争心が足りない」なんて言わせません! 学年を超えて磨き合っています!

「課題」が明らかになっても、年度途中に変更することはなかなか難しいことですが、本校には小規模校のよさである「機動力」があります。右の写真は、冬休み前PTA「移動保健教室」の様子です。講師に須藤梨恵さん(プラネタリウムヨガスタジオ「ほしのしろ」インストラクター)をお招きし、バレエスクールに通っている保坂さん(6年)と一緒に見本を見せながらご指導くださいました。本校児童は肥満率が高いこと、また、今年度、安全面を重視して集団登校を廃止したことなどから、「体を動かすこと」を習慣化する必要があると考え、田中あき子養護教諭のアイデアで実施に至りました。課題についてはなかなか公にするのが難しい時代になりましたが、やはり「課題」としっかり向き合い、「スピードは誠意」を合い言葉に、改善に向けた取組を一つ一つ行っていきたいと思います。

### その4：教職員の機動力



しなやか! 保坂(6年)



# 2021年：丑年も良い一年でありますように

## 広報のしろの表紙を飾る！



最高の笑顔で  
取材に応じる  
平川（5年）

上の写真は、「広報のしろ」の取材を受ける、平川さん(5年)。この度、来年の干支「丑年」の5年生を対象に「抱負」の漢字一文字を毛筆にしたため、思いを語る記事が、「広報のしろ」のお正月号に掲載されます。本校では、平川さんが代表となり取材を受けました。その内容はもちろん、はきはきと答える姿、そして何より平川さんのよさは、相手を和ませる柔らかい雰囲気にあると思いました。お正月の「広報のしろ」必見です！

## サンキュー年賀状お楽しみに！

真剣に年賀状を書く  
堺・多賀谷（5年）  
金谷・佐藤（3年）



上の写真は、メディアセンターで「サンキュー年賀」を書いている3・5年ペアです。「サンキュー年賀状」とは、地元の協賛企業様からいただいた年賀はがきを小学校へ寄付する取組です。祖父母や親戚、友達に年賀状を書くことで、手紙を書く楽しみや喜びを子どもたちに体験してほしいという趣旨であると能代郵便局の方が説明してくださいました。ロイヤルエージェント様、オートライフプロポーザル様、柴田ボイラ様、大塚設計様、加賀材木店様、藤田工務店様が協力事業所であると同いました。本校では、ご家族に☺で学校で仕上げました。元旦を楽しみにしててください。



## 瞳かがやく浅小っ子コーナー

12月5日(土)横手市で行われたYOSAKOIキッズ祭りで銀賞に輝いた「のしろWIND Jr」。金賞を狙っていただけに、少し残念なところもあるが、子どもたちは踊っているだけで楽しい！そんな勢いを感じる。「好きなことがある」というのはとても幸せなことだ。集会で表彰したときの、メンバーの誇らしげな顔がそれを物語っている。

◆メンバー◆金谷 ・高橋（6年）今野  
・金谷 ・菊地 ・堺 ・多賀谷  
武田 ・平川（5年）金谷（3年）



チームを牽引してきた  
金谷（左）  
高橋（右）



## 瞳かがやく浅小っ子コーナー

教頭先生の提案で、「サンキュー年賀状」（上の記事参照）をペア学年で助け合いながら書くことにした。やはり、6年生は1年生とのペア。年賀状を一人で書く経験が少ない1年生が苦戦。思わず「ああ、全然うまく書けない。」とため息を漏らす1年女子。目の前で書いていた今野さん。「大丈夫だよ。うまいとか下手とかではなく、心を込めて書いていればそれだけでいいんだよ。」と、1年生のプライドを大事に、周りに聞こえないような小さい声で。その柔和な表情は1年生に安心感を与えた。いつもシャイで目立つことが嫌いな今野さん。このコーナーへの掲載にも少し抵抗を見せたが(^\_^)私は、本当に素敵な場面の目撃者として残したかった。人間関係というのは面白い！その関係性によって自分の中の新しい一面を発見する。6年生と1年生のペアは、間違いなく、6年生を「英雄」に成長させてくれる。今野さん、本当に素敵でした！



今野（6年）

